

平成23年度決算の概要について

平成23年度の決算の概要は次のとおりです。

- ①補助金収入の帰属収入における割合は年々低下し、平成23年度は11%となりました（前年度：12%）。
- ②医療収入は、若松病院の収入が加わったことと、院内一丸となって高い稼働率の維持等引き続き経営改善に努めたことで、前年度比14%の増収となりました。
- ③事業収入は、一般会計及び病院特別会計で受け入れた継続の受託事業や、受託教育研究等特別会計で経理している治験、職員厚生資金特別会計の学内保育園収入などが前年度に比し増収となりました。
- ④経費については継続的に削減努力を行っておりますが、診療収入の増加に比例して診療材料や薬品費等の医療経費が増加したことや、若松病院の稼働により人件費支出も増加したこと等により、前年度比13%増となりました。

収支計算書類

1. 消費収支計算書

消費収支計算書

平成23年4月 1日から  
平成24年3月31日まで

(単位：百万円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
事 項	平成23年度	平成22年度	備 考	事 項	平成23年度	平成22年度	備 考
学生生徒納付金	3,328	3,147	入学金、授業料等	人 件 費	10,706	9,076	職員基本給、退職手当引当金繰入等
手数料収入	134	123	入学検定料等	教育研究経費	5,962	5,446	研究費、旅費等、減価償却額
寄付金	463	527	企業等からの研究助成金、周年記念特別寄付金等	医療経費	9,209	8,432	診療材料費、診療諸費、減価償却額
補助金	3,357	3,443	国庫補助金・臨床研修費等補助金等	管理経費	2,550	2,194	庁費、業務費、営繕費等、減価償却額
資産運用収入	442	397	大学運営基金運用益・職員宿舍利用料等	借入金等利息	13	-	若松病院設置に係る借入金利息
医療収入	20,416	17,887	診療収入	資産処分差額	192	98	固定資産除却損等
事業収入	1,218	1,101	企業等からの受託研究、委託を受けた実習等に係る収入	徴収不能引当金繰入額等	11	4	徴収不能引当金繰入
雑収入	126	※ 2,412	科研費間接経費等				
帰属収入合計	29,488	29,042					
基本金組入額	△1,926	△1,137					
消費収入の部合計	27,562	27,904		消費支出の部合計	28,645	25,252	
				当年度消費収入超過額	-	2,652	
				当年度消費支出超過額	1,082	-	
				前年度繰越消費支出超過額	20,294	22,697	
				消費支出準備金繰入額	-	248	
				消費支出準備金取崩額	13,190	-	
				翌年度繰越消費支出超過額	8,186	20,294	

※平成22年度は退職手当引当金戻入2,256百万円が計上されています。

(注) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

翌年度繰越消費支出超過額は、補助対象となっていない減価償却額\*の累計額及び退職手当引当金\*\*等の額です。

\* 減価償却額 …… 固定資産の機器備品等の価値は毎年同じ金額だけ減少していくと考え、その減少分を費用計上したものが減価償却額で、それに見合う資金を積み立てているのが減価償却引当特定資産です。

\*\* 退職手当引当金…教職員の将来の退職時に支払うべき退職金を負債として考えるもので、学校法人で最も一般的な計算方法は「期末要支給額計上方式」（その決算期末に全教職員が退職するものと仮定して要支給額を計算するものです（平成23年度末の要支給額：8,088百万円）。期末要支給額に見合う資金を積み立てているのが退職手当引当特定預金です。

## 2. 資金収支計算書

### 資金収支計算書

平成23年4月 1日から  
平成24年3月31日まで

(単位：百万円)

収 入 の 部				支 出 の 部			
事 項	平成23年度	平成22年度	備 考	事 項	平成23年度	平成22年度	備 考
学生生徒納付金収入	3,328	3,147	入学金、授業料等	人 件 費 支 出	10,608	9,624	職員基本給、退職金等
手 数 料 収 入	134	123	入学検定料等	教育研究経費支出	4,648	4,452	研究費、旅費等
寄 付 金 収 入	433	495	企業等からの研究助成金、 周年記念特別寄付金等	医 療 経 費 支 出	10,620	9,255	診療材料費、診療諸費
補 助 金 収 入	3,389	3,445	国庫補助金・臨床研修費等 補助金	管 理 経 費 支 出	6,136	2,610	庁費、業務費、営繕費等
資 産 運 用 収 入	442	397	大学運営基金運用益、 職員宿舍利用料等	借入金等利息支出	13	-	若松病院設置に係る借入金 の利息支出
医 療 収 入	20,416	17,887	診療収入	借入金等返済支出(注1)	0	-	若松病院設置に係る借入金 の返済支出
事 業 収 入	1,218	1,101	企業等からの受託研究、委託を受け た実習等に係る収入	資 産 運 用 支 出	15,740	2,739	退職手当引当預金繰入等
借 入 金 等 収 入	0	1,500	若松病院設置にかかる外部 調達資金	そ の 他 の 支 出	3,580	2,487	前期末未払金支出等
雑 収 入	126	156	科研費間接経費等	資 金 支 出 調 整 勘 定	△4,532	△3,439	期末未払金
前 受 金 収 入	72	78	入学金前受金	次 年 度 繰 越 支 払 資 金	7,526	9,431	
そ の 他 の 収 入	19,651	4,670	前期末未収入金収入、預り 金等				
資 金 収 入 調 整 勘 定	△4,304	△3,769	期末未収入金等				
前年度繰越支払資金	9,431	7,925					
合 計	54,342	37,160		合 計	54,342	37,160	

(注1) 借入金の返済期日である3月31日が休日であったため、4月2日が返済日となりました。

(注2) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

#### 学校法人会計の計算書について(解説)

学校法人会計基準では、「資金収支計算書」、「消費収支計算書」および「貸借対照表」の計算書類を作成することになっています。

- ・ 資金収支計算書…会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容と支払い資金の収入および支出のてん末を明らかにするもの(簡単に言えば家計簿のようなもので、収入(資金)が何にどのように使われたかということを明確にするために作成します。)
- ・ 消費収支計算書…会計年度の消費収入と消費支出の内容および均衡の状態を明らかにするもの(企業会計における損益計算書に該当するものといわれており、おおまかには消費収入の合計(帰属収入)から消費支出の合計(いわゆる経費)を差し引いた額が企業会計でいう当期利益にあたりと考えられます。)ほとんどが資金収支計算書と同じですが、減価償却額や退職手当引当金繰入額といった実際には資金が動かないものでも経費としてあげておかねばならないものが計上されています。
- ・ 貸借対照表……会計年度末における資産や負債、正味財産で構成され、法人の財政状態を表しています。表の左側の「資産」が表の右側の「負債」あるいは「基本金」などに対応しています。

また、学校法人会計特有なものとして「基本金」があります。これは「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額(学校法人会計基準)」で、第1号基本金から第4号基本金までがあります。

- ・ 第1号基本金…学校法人が取得した固定資産の額
- ・ 第2号基本金…将来取得する固定資産の取得にあてるため、金銭その他の資産を計画的に積み立てる額
- ・ 第3号基本金…基金として継続的に保持しながら、その運用によって得た資産を教育研究のために使用することを目的とする運用原資
- ・ 第4号基本金…恒常的に保持すべき資金として文部科学大臣が定める額(消費支出の1ヶ月分)

本学では第1号基本金の他、第3号基本金と第4号基本金を組入れています。

(参考) 「学校法人の決算書の読み方」 赤塚和俊 2001年4月1日発行 株式会社ぎょうせい

3. 貸借対照表

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：百万円)

資産の部				負債の部			
科目	平成23年度末	平成22年度末	増減	科目	平成23年度末	平成22年度末	増減
固定資産	73,784	70,139	3,645	固定負債	10,516	9,877	638
有形固定資産	49,922	46,223	3,698	長期借入金	1,200	1,350	△150
土地	4,951	4,353	598	退職手当引当金	8,088	7,974	113
建物	37,852	35,811	2,041	未払金	1,227	553	674
構築物	311	414	△102	流動負債	3,882	3,236	646
教育研究用機器備品	4,787	3,555	1,232	短期借入金	300	150	150
その他の機器備品	61	48	13	未払金	3,304	2,886	418
図書	1,942	1,939	3	国庫返納未払金	32	1	30
車両	6	8	△1	前受金	72	78	△5
建設仮勘定*	7	92	△85	預り金	75	80	△5
その他の固定資産	23,862	23,915	△52	仮受金	97	38	58
電話加入権	5	5	0	負債の部合計	14,399	13,114	1,285
ソフトウェア	0	1	0	基本金の部			
施設利用権	0	1	0	科目	平成23年度末	平成22年度末	増減
有価証券	0	0	0	第1号基本金	77,563	75,729	1,833
出資金	14	14	0	第3号基本金	536	536	0
敷金	0	1	0	第4号基本金	1,907	1,814	93
収益事業元入金	44	44	0	基本金の部合計	80,006	78,079	1,926
長期貸付金	3	6	△3	消費収支差額の部			
退職手当引当特定預金	3,183	3,400	△216	科目	平成23年度末	平成22年度末	増減
周年記念事業特定預金	78	90	△11	消費支出準備金	-	13,190	△13,190
減価償却引当特定資産	6,520	6,623	△103	翌年度繰越消費支出超過**	8,186	20,294	12,107
住宅貸付資本特定資産	434	434	0	消費収支差額の部合計	△8,186	△7,103	△1,082
住宅資金貸付金(特定資産)	1	1	0	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計			
職員厚生運用基金特定資産	100	100	0				
消費支出準備特定資産	-	13,190	△13,190				
大学運営基金引当特定資産	13,474	-	13,474				
流動資産	12,434	13,951	△1,517				
現金預金	7,526	9,431	△1,905				
未収入金	4,123	3,615	508				
貯蔵品	0	200	△200				
有価証券	616	616	0				
薬品	90	66	24				
診療材料	1	1	0				
仮払金	75	19	56				
資産の部合計	86,218	84,090	2,128				

(注) 百万円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

\*建設仮勘定…共同利用棟や病院西別館等の設備改修等で、平成24年度に本来の科目(建物や構築物)に振替えます。

\*\*消費支出超過となっているのは、退職手当引当金および減価償却額に計上している引当必要額のうち、一部しか予算措置されていないため、経費計上額に見合う収入がないことが主な原因です。

(平成23年度末の減価償却累計額の合計額：31,006百万円)

第1号基本金に対応しています。

退職手当引当金に対応しています。

第3号基本金に対応しています。

文科省の助言を受け、特定資産の科目名称を変更しました。

☆は翌年度繰越消費支出超過額に含まれています。

現金預金に対応しています。

現金預金と有価証券に対応しています。

消費支出準備特定資産に対応

この貸借対照表は、大学の財政状況を表しているんだよ。左側の「資産」は右側の「負債」や「基本金」などを構成している内容なんだ。



バランスシートというんで



#### 4. 収益事業会計・損益計算書

収益事業会計は本学の介護施設「虹の丘」の収支です。

デイサービス事業は稼働率の向上等に努めた結果、前年度に引き続き黒字を計上することができました。

なお、当期剰余金は572万円となり、前期繰越剰余金1,480万円を加えた2,052万円が翌期に繰越となりました。

平成23年4月 1日から

平成24年3月31日まで

(単位：千円)

損 益 計 算 書		
I. 営業損益の部		
科 目	金 額	備 考
(営業収益)		
介 護 事 業 収 入	52,688	介護保険収入、介護料収入等
(営業費用)		
人 件 費	35,284	職員基本給、諸手当、法定福利費、賃金等
管 理 事 業 費 用	6,860	消耗品、光熱水費等
介 護 事 業 費 用	4,393	給食材料費、自動車リース料等
(計)	46,538	
営業利益	6,150	
II. 営業外損益の部		
介 護 事 業 外 収 入	994	
経常利益	7,144	
III. 特別損益の部		
特 別 損 失	0	固定資産除却損
税引前当期剰余金	7,144	
法人税、事業税及び地方法人特別税	1,416	
当 期 剰 余 金	5,728	
前 期 繰 越 剰 余 金	14,801	
繰 越 剰 余 金	20,529	

(注) 千円未満切り捨て表示のため合計とは必ずしも一致しません。

5. 収益事業会計・貸借対照表

貸 借 対 照 表

平成24年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	32,845	流 動 負 債	4,295
現 金 預 金	24,791	未 払 金	2,720
未 収 入 金	8,051	預 り 金	158
立 替 金	2	未 払 法 人 税 等	1,416
固 定 資 産	44,698	固 定 負 債	7,937
有 形 固 定 資 産	41,540	長 期 借 入 金	3,000
土 地	17,876	長 期 未 払 金	1,779
建 物	16,453	退 職 手 当 引 当 金	3,158
構 築 物	2,747	負債の部合計	12,233
その他の機器備品	1,624	純 資 産 の 部	
車 両 運 搬 具	2,838	科 目	金 額
その他の固定資産	3,158	収益事業元入金	44,781
退職手当引当特定預金	3,158	剰 余 金	20,529
		当 期 剰 余 金	5,728
		前 期 繰 越 剰 余 金	14,801
		純 資 産 の 部 合 計	65,311
資 産 の 部 合 計	77,544	負債の部及び純資産の部合計	77,544

## 6. 財産目録

## 財産目録

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	摘 要	金 額
<b>一 資産額</b>		
<b>(一)基本財産</b>		
1 土地(校地)	北九州市八幡西区医生ヶ丘他 333,269㎡ 北九州市八幡西区大字浅川 1,199㎡ 北九州市八幡西区光貞台 6,036.07㎡ 北九州市八幡西区星和町 1,133.84㎡ 北九州市八幡西区大浦 5,529.12㎡ 北九州市若松区浜町 12,357.12㎡	4,902,165,016 (4,050,840,002) (8,783,025) (114,534,946) (24,442,421) (105,564,622) (598,000,000)
2 建物	校舎等教育施設 77,196.92㎡ 大学病院施設 54,869.16㎡ 若松病院施設 12,828.01㎡ その他施設 37,069.08㎡	37,852,883,639 (17,078,475,512) (14,079,466,072) (2,271,061,988) (4,423,880,067)
3 構築物	運動場施設 緑化施設 その他施設	311,556,202 (51,392,562) (62,700,369) (197,463,271)
4 図書	教育研究用図書 178,680冊	1,942,271,732
5 教育研究用機器備品	MR撮影装置一式 リニアック治療装置一式 パイプライン心血管造影検査治療システム 全身用CTスキャナー一式 病院総合医療情報システムサーバー一式(リース) 他14,502点	4,787,976,501 (314,947,500) (290,850,000) (221,856,600) (182,175,000) (490,581,000) (3,287,566,401)
6 その他機器備品	事務系ネットワーク機器一式 他755点	61,712,574
7 ソフトウェア	医療情報分析システム	964,250
8 車両	乗用車2台、小型貨物車2台、乗合自動車1台、救急車1台	6,625,729
9 建設仮勘定	共同利用棟、特別教育研究棟及び大学病院西別館関係	7,875,000
<b>(二)運用財産</b>		
1 現金預金	手元現金、大口定期預金、普通預金、郵便振替	7,526,551,331
2 有価証券	株式、国債、政府保証債	617,119,000
3 退職手当引当特定預金	大口定期預金、普通預金	3,183,369,055
4 周年記念事業特定預金	普通預金、郵便振替	78,600,188
5 職員厚生運用基金特定資産	大口定期預金	100,000,000
6 住宅貸付資本金特定資産	社債、政府保証債、大口定期預金、普通預金	434,437,500
7 減価償却引当特定資産	国債、地方債、社債、政府保証債、大口定期預金、定期預金、普通預金	6,520,275,325
8 大学運営基金引当特定資産	国債、地方債、社債、政府保証債、外国債、大口定期預金、普通預金	13,474,101,371
9 土地	北九州市八幡西区藤原 2,783.28㎡	49,280,197
10 電話加入権	67回線	5,084,012
11 施設利用権	CGS棟ガス本管工事負担金(西部ガス)	695,016
12 出資金	有限会社 産業医大サービスに対する出資金 株式会社 産業医大ソリューションズに対する出資金 産業医大微生物解析研究開発有限責任事業組合に対する出資金 産業医科大学ヘルスマネジメントシステム有限責任事業組合に対する出資金	14,250,000 (3,350,000) (4,950,000) (2,970,000) (2,980,000)
13 住宅資金貸付金		1,562,500
14 敷金		720,500
15 未収入金		4,123,624,639
医業未収金		(3,504,285,393)
請求留保金		(396,708,958)
受託研究事業費	エコチル調査((独)国立環境研究所)、産業技術研究開発(経済産業省) 他	(102,063,069)
その他		(120,567,219)
16 棚卸資産	薬品 90,848,660円 診療材料 1,195,575円	92,044,235
17 仮払金	受託研究費未入金分仮払他	75,392,697

<b>(三)収益事業用財産</b>		
1 土地	収益事業用地 942.09㎡	17,876,240
2 建物	収益事業施設 247.29㎡	16,453,501
3 構築物	収益事業施設	2,747,957
4 その他機器備品	収益事業用機器備品	1,624,888
5 車両運搬具	収益事業用車両	2,838,150
6 現金預金	普通預金、現金	24,791,859
7 退職手当引当特定預金		3,158,200
8 未収入金		8,051,286
9 請求留保金		0
10 立替金		2,568
<b>資産額合計</b>		<b>86,248,682,858</b>
<b>二 負債額</b>		
1 固定負債		
(1) 長期借入金	若松病院設置に係る外部調達資金	1,200,000,000
(2) 退職手当引当金	役員・教職員退職手当引当金	8,091,642,990
(3) 未払金	リース資産にかかるリース料残額	1,229,544,395
2 流動負債		
(1) 短期借入金	長期借入金のうち返済期限が1年以内の借入金	300,000,000
(2) 未払金	退職金、物品購入等代金他	3,307,394,672
物品購入等代金		(1,537,664,420)
未経過リース料		(1,227,764,645)
退職金支払金		(539,072,600)
その他		(2,720,887)
(3) 国庫返納未払金	一般会計から生じた返納金	32,103,148
(4) 前受金	入学金、授業料、施設設備費、実験実習費他	72,957,900
(5) 預り金	所得税等職員預り金、電話料等公共料金他	75,583,300
(6) 仮受金	診療費仮受他	97,732,426
(7) 未払法人税等(収益事業)		1,416,600
<b>負債額合計</b>		<b>14,408,375,431</b>
<b>三 正味財産</b>		<b>71,840,307,427</b>

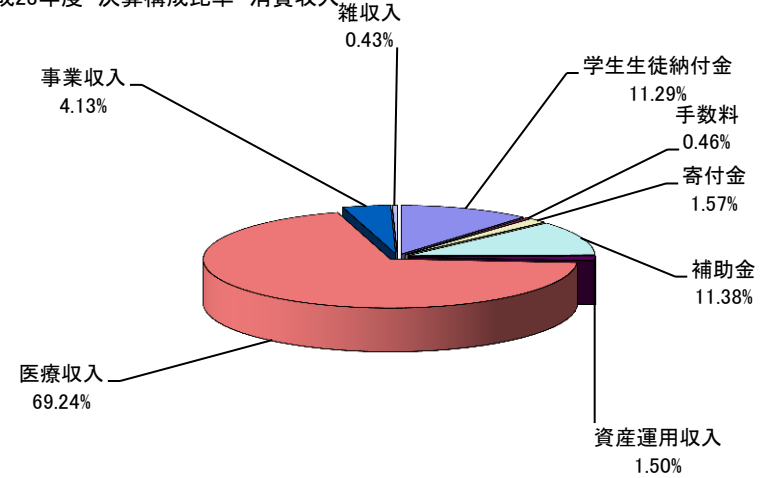
平成23年度 決算構成比率

資金収支計算書

単位(百万円)

収 入			支 出		
科目	決算	対予算	科目	決算	対予算
学生生徒納付金	3,328	2	人件費支出	10,609	530
手数料収入	135	△ 5	教育研究経費支出	4,649	402
寄付金収入	433	1	医療支出	10,620	△ 926
補助金収入	3,390	11	管理経費支出	6,136	594
資産運用収入	443	△ 54	借入金等利息支出	13	0
医療収入	20,417	294	借入金等返済支出	0	150
事業収入	1,219	△ 173	資産運用支出	15,740	△ 366
雑収入	126	5	その他の支出	3,581	△ 2,074
前受金収入	73	△ 11	資金支出調整勘定	△ 4,532	2,801
その他の収入	19,651	△ 99			
資金収入調整勘定	△ 4,304	625			
前年度繰越支払資金	9,432		次年度繰越支払資金	7,527	△ 5,301
収入の部合計	54,343	△ 4	支出の部合計	54,343	△ 4

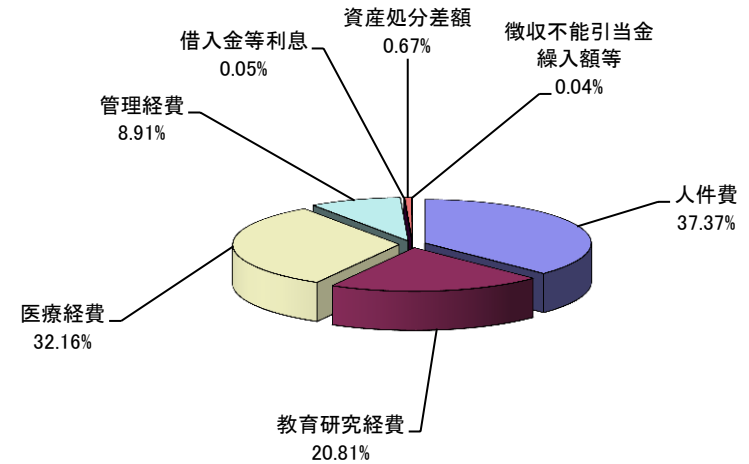
平成23年度 決算構成比率 消費収入



消費収支計算書

収 入			支 出		
科目	決算	対予算	科目	決算	対予算
学生生徒納付金	3,328	2	人件費	10,706	△ 4
手数料	135	△ 5	教育研究経費	5,961	3461
寄付金	464	△ 29	医療経費	9211	697
補助金	3,357	43	管理経費	2551	1440
資産運用収入	443	△ 54	借入金等利息	13	0
医療収入	20,417	294	資産処分差額	192	△ 97
事業収入	1,219	△ 173	徴収不能引当金繰入額等	11	△ 7
雑収入	126	5			
帰属収入合計	29,489	83	消費支出の部合計	28,645	2,430
基本金組入額合計	△ 1,926		当年度消費支出超過額	1,083	
消費収入の部合計	27,563		前年度繰越消費支出超過額	20,294	
			消費支出準備金取崩額	13,191	
			翌年度繰越消費支出超過額	8,186	

消費支出



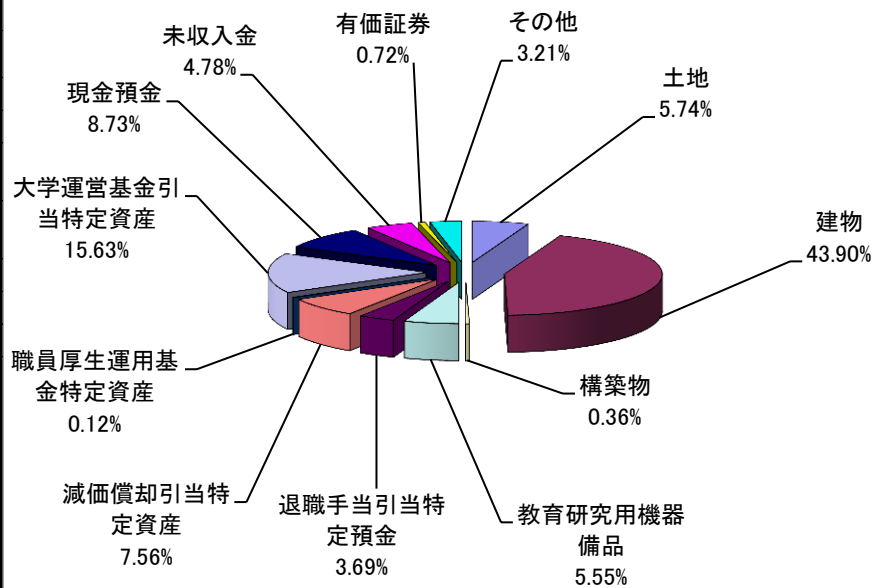


# 貸借対照表

平成24年3月31日現在  
(単位：円)

資産の部		
科	目	本年度末
土地		4,951,445,213
建築物		37,852,883,639
構築物		311,556,202
教育研究用機器備品		4,787,976,501
その他の機器備品		61,712,574
図書		1,942,271,732
車両		6,625,729
建設仮勘定		7,875,000
電話加入権		5,084,012
ソフトウェア		964,250
施設利用権		695,016
有価証券		600,000
出資金		14,250,000
敷金		720,500
収益事業元入金		44,781,867
長期貸付金		3,000,000
退職手当引当特定預金		3,183,369,055
周年記念事業特定預金		78,600,188
減価償却引当特定資産		6,520,275,325
住宅貸付資本金特定資産		434,437,500
住宅資金貸付金(特定資産)		1,562,500
職員厚生運用基金特定資産		100,000,000
大学運営基金引当特定資産		13,474,101,371
現金預金		7,526,551,331
未収入金		4,123,624,639
有価証券		616,519,000
薬品		90,848,660
診療材料		1,195,575
仮払金		75,392,697
資産の部合		86,218,920,076
負債の部		
科	目	本年度末
長期借入金		1,200,000,000
退職手当引当金		8,088,484,790
未払金		1,227,764,645
短期借入金		300,000,000
未払金		3,304,673,785
国庫返納未払金		32,103,148
前受金		72,957,900
預り金		75,425,262
仮受金		97,732,426
負債の部合		14,399,141,956
基本金の部		
科	目	本年度末
第1号基本		77,563,107,501
第3号基本		536,000,000
第4号基本		1,907,000,000
基本金の部		80,006,107,501
消費収支差額の部		
科	目	本年度末
翌年度繰越消費支出超過額		8,186,329,381
消費収支差額の部合計		△8,186,329,381
科	目	本年度末
負債の部、基本金の部及び消費収支差		86,218,920,076

平成23年度 資産の内訳



平成23年度 負債の内訳

